



報道各位

**第 10 回フェリス女学院大学日本文学国際会議
「夏目漱石国際シンポジウム」開催**

フェリス女学院大学（学長：秋岡 陽）は、2016 年 12 月 8 日（木）、9 日（金）、10 日（土）の 3 日間、第 10 回フェリス女学院大学日本文学国際会議「夏目漱石国際シンポジウム」（主催：朝日新聞社・岩波書店・国際交流基金・フェリス女学院大学）を開催します。全日無料、申込不要。

第 10 回となる今回は、2016 年に没後 100 年、2017 年に生誕 150 年を迎える、日本の国民的作家ともいえるべき「夏目漱石」にスポットを当て、「漱石は世界をどう読んだか？ 世界は漱石をどう読んでいるか？」をテーマに 2 部構成で開催します。

シンポジウム初日に開催する「前夜祭」では、小森陽一氏（東京大学）が「世界文学としての夏目漱石」をテーマに基調講演を行います。9 日の「第 1 部」では、「漱石は世界をどう読んだか？」と題し、5 名の研究者が、英文学者・夏目漱石が世界文学をどのように読んだかを報告します。翌 10 日の「第 2 部」は、夏目漱石文学の翻訳者 5 名によるシンポジウムで、各国語に翻訳された漱石文学が世界中でどのように読み継がれているのかを探ります。

会場は、8 日、9 日は本学緑園キャンパスグリーンホール、10 日は有楽町マリオン・朝日ホールでの開催となります。

なお、本シンポジウムに関連して実施した「漱石国際エッセーコンテスト」（2016 年 5 月 2 日～8 月 10 日募集）の表彰式も 10 日に行われます。さらに、会場では学校法人二松学舎が大阪大学石黒浩教授と製作、朝日新聞社が協力している「漱石アンドロイド」が一般公開されます。

※「夏目漱石国際シンポジウム」のプログラム詳細は、別紙資料または本学公式サイト <http://www.ferris.ac.jp/> をご覧ください。

【お問合せ先】

- ・シンポジウムについて

フェリス女学院大学企画・広報課（TEL：045-812-9624）

- ・エッセーコンテストについて

朝日新聞社読書推進事務局（TEL：03-5540-7985）

以上



【別紙】

《前夜祭》12月8日（木）

会場：フェリス女学院大学緑園キャンパス 8号館グリーンホール

13：30 開場

総合司会 実行委員長 佐藤 裕子（フェリス女学院大学）

14：00 開会挨拶 フェリス女学院大学 学長 秋岡 陽

14：30～16：00

基調講演 「世界文学としての夏目漱石」 小森 陽一 氏（東京大学）

《第1部》12月9日（金） 「漱石は世界をどう読んだか？」

会場：フェリス女学院大学緑園キャンパス 8号館グリーンホール

9：30 開場

10：00～11：00 「英文学と漱石」 田久保 浩 氏（徳島大学）

司会）富樫 剛 氏（フェリス女学院大学）

11：00～12：00 「ヨーロッパ文学と漱石」 大野 英二郎 氏（フェリス女学院大学）

司会）島村 輝 氏（フェリス女学院大学）

12：00～13：30 休憩

13：30～14：30 「中国文学と漱石」 林 少陽 氏（東京大学）

司会）白石 真子 氏（金城学院大学）

14：30～15：30 「孫が読む漱石」 夏目 房之介 氏（学習院大学）

司会）佐藤 裕子 氏（フェリス女学院大学）

15：30～16：30 「女性が読む漱石」 飯田 祐子 氏（名古屋大学）

司会）黒岩 裕市 氏（フェリス女学院大学）

《第2部》12月10日（土） 「世界は漱石をどう読んでいるか？」

会場：有楽町マリオン・朝日ホール

12：00 開場

12：30～13：30 漱石国際エッセーコンテスト表彰式

13：30～13：45 休憩

13：45～16：45 翻訳者シンポジウム

《総合司会》 寺尾 隆吉 氏（フェリス女学院大学）

《報告者》

アメリカ マイケル・ボーダッシュ 氏（シカゴ大学）

アメリカ キース・ヴィンセント 氏（ボストン大学）

ノルウェー 安倍オースタッド 玲子 氏（オスロ大学）

韓国 朴 裕河 氏（世宗大学）

中国 李 広志 氏（寧波大学）

17：00 閉会挨拶 実行委員長 佐藤 裕子